

1/25^{SUN}

14:00-17:00

Zoom & サテライト会場

一般(前売) **500円**(当日600円)

その他(前売) **300円**(当日400円)

その他: 学生・障がい者・非正規職・無職

Zoom配信あり

特設ページ ▼
zenko-peace.com/
pwsu202601



ZENKO国際オンライン集会

占領・虐殺にNO! パレスチナ労働者と つながろう!

ZENKO-PEACE.COM

@zenkoofficial

[主催] ZENKO

(平和と民主主義をめざす全国交歓会)

E-mail zenkoweb@gmail.com

[東京] 東京都足立区千住関屋町8-8 2階

[大阪] 大阪市城東区蒲生1-6-21 LAGセンター内



お話しいただくのは――

モハマド・アローシュさん

PWSU (パレスチナ労働者闘争ユニオン) 委員長

PPSF (パレスチナ人民闘争戦線)

イスラエル軍によるガザ・パレスチナへの虐殺、包囲、住民追い出しに反対し、非暴力で市民レジスタンスの闘いを進めている。アローシュさんたちは2025年7月、地元トゥルカルム(ヨルダン川西岸)で占領反対集会を行い、弾圧にきたイスラエル軍部隊に抗議して撤退させた。9月、ネタニヤフ政権が退去命令を出したガザ市で多くの市民による街頭での抗議集会を開いた。50%以上の失業率の中で労働者の雇用と賃金、社会保障を要求している。「パレスチナは血を流しています。しかし決して屈服しない」と、国際連帯で虐殺と占領を終わらせ、パレスチナ国家を建設しようと訴えている。

パレスチナ労働者闘争ユニオン(PWSU)第5回大会が「労働者階級の強さは団結と組織にある」というスローガンの下で開催された(2025年5月17日)



全国のサテライト会場

(特設ページに詳細な地図があります)

北海道	札幌エルプラザ (札幌市北区北8条西3丁目28 / JR札幌駅北口徒歩3分) ☎ 090-1237-9712 (地脇)	京都	ひと・まち交流館 京都 第5会議室 (京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1 / 京阪電車清水五条駅徒歩8分・地下鉄烏丸線五条駅徒歩10分) ☎ 090-8146-8351 (川口)
千葉	市川市男女共同参画センター 研修室E (市川市市川1丁目24-2 / JR市川駅北口より徒歩3分) ☎ 090-8455-5352 (山口)	大阪	茨木市クリエイトセンター[市民総合センター] 207号 (茨木市駅前四丁目6番16号 / JR茨木駅徒歩10分、阪急茨木市駅徒歩12分) ☎ 080-3113-2304 (山本)
東京	新町コミュニティアリーナ 第二ホール (北区田端新町2丁目27-17 / JR京浜東北線田端駅徒歩12分) ☎ 090-2319-3293 (藤平) 足立区梅田地域学習センター 工作室 (足立区梅田7丁目33-1 / 東部伊勢崎線梅島駅より徒歩5分) ☎ 090-1771-4150 (河辺) 南部労政会館 (品川区大崎1丁目11-1 / JR大崎駅徒歩5分) ☎ 090-4130-2940 (茅根)		(枚方市) 平和で豊かな枚方を市民みんなでつくる会 事務所 (枚方市大垣内町2-8-27 シンエービル別館2階 / 京阪枚方市駅徒歩5分) ☎ 080-1509-0706 (手塚) (大阪市) LAGセンター (大阪市城東区蒲生1-6-21 / JR京橋駅北口徒歩7分) ☎ 090-8162-3004 (川島) サンスクエア堺[堺市立勤労者総合福祉センター] (堺市堺区田出井町2-1 / JR阪和線堺駅3分) ☎ 090-7498-0837 (五十子)
神奈川	鶴見駅前ホール[加瀬会議室] 第三集会室 (横浜市鶴見区豊岡町3番28号第二竹内ビル4F / JR鶴見駅徒歩3分) ☎ 090-5304-5637 (神谷)	兵庫	西宮勤労会館 3階第6会議室 (西宮市松原町2-37 / JR西宮駅徒歩7分、阪神西宮駅徒歩7分) ☎ 090-3975-0670 (松谷)
滋賀	大津市平野コミュニティセンター 2階第1会議室 (大津市馬場三丁目15-45 / JR膳所駅、京阪膳所駅下車徒歩2分) ☎ 090-6323-4858 (峯本)	広島	アステールプラザ 4F中会議室 (広島市中区加古町4-17 / 広電宇品線・市役所前から600m、江波線・舟入町から400m 広島バス24号路線 吉島営業所or吉島病院行 - 加古町下車200m) ☎ 090-8602-4232 (日南田)

FREE FREE PALESTINE



PWSUが女性団体と共に、町中に散乱するイスラエル軍の不発弾から命と安全を守るワークショップを開催（2025年12月16日・トゥルカレム）



PWSUが美容院で働く労働者や石油化学労働者の労働安全基準のワークショップを開催（2025年12月20日・トゥルカレム）



2025年11月、ZENKOパレスチナ連帯ツアーのために来日したモハメド・アローシュさん（中央）。詳しい報告はZENKOウェブサイトにてお読みいただけます <https://x.gd/eR4iE>

停戦合意後もパレスチナ人が殺され続けています

イスラエルは昨年10月の停戦合意後も攻撃を続け、すでに700人以上のパレスチナ人を殺害し、累計の死者は7万人を超えました。ガザでは豪雨と冬の到来により、数十万の難民の命が深刻な危機にさらされています。西岸地区でも、イスラエル国会（クネセト）が新たに19カ所の入植地建設を合法化し、アパルトヘイト体制と違法入植の拡大を一層強めています。こうした中、日本政府は、米軍とイスラエル軍が運営する「民間・軍事調整センター（CMCC）」に文民を派遣し、パレスチナ自治政府を排除したガザの分断と軍事支配に加担しようとしています。

厳しい状況下でもパレスチナの労働者は闘っています

ZENKOは昨年11月、パレスチナ労働者闘争ユニオン（PWSU）委員長のアローシュさんを日本に招き、全国3カ所で連帯集会を成功させました。非暴力の市民レジスタンスを貫く彼から、日本での国際連帯をさらに強めてほしいとの強い訴えがありました。帰国後、PWSU再建プロジェクトへの支援要請が寄せられました。この2年間で大きな打撃を受けたPWSUは、組織運営や組合活動において深刻な混乱に直面しており、再建と発展を目的とするプロジェクトを準備しているとのこと。組合幹部の育成や労働者の権利学習を目的としたワークショップを実施し、女性労働者の支援や子ども向けレクリエーション活動も促進されます。また、冬季に特に困難を抱える労働者家族に対し、食糧や灯油、衣料などの必要物資を届ける支援も計画されています。当面、西岸地区11県を対象に、2026年1月初めから4月末までの4か月間実施予定で、総予算は2万5000ドル。この費用について、可能な範囲でZENKOおよび日本の仲間からの支援が要請されました。

日本から連帯運動を広げよう

ZENKOはこの要請に応え、具体的な連帯活動として支援カンパキャンペーンを開始しました。今回のオンライン集会では、アローシュさんから現地の状況とプロジェクトの進展、課題を直接報告していただき、日本での連帯運動をさらに広げて行きたいと思っています。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

FROM THE RIVER TO THE SEA

お申込方法

※支払方法等により締切等が変わりますので、ご注意ください。

①現金払い

Zoom参加の方のみ**1月24日(土)17時まで**に【現金払いの方専用】Googleフォームから参加方法を登録してください。

②振り込み

参加方法にかかわらず、**1月23日(金)17時まで**に支払と【振り込みの方専用】Googleフォームからの登録を完了してください。

③バスマーケットで購入（クレジット・PayPay・コンビニ決済）

参加方法にかかわらず、**1月24日(土)17時まで**に購入完了してください（コンビニでの支払いも期限までをお願いします）。

チケット代振込先

ゆうちょ銀行 振替口座 00970-0-305703 ZENKO

※ゆうちょ銀行以外からは

店名:099店 当座0305703 ZENKO

※通信欄には「オンライン集会参加費」と明記ください

Googleフォームやバスマーケットへは下のQRコードか <https://linktr.ee/zenkopeace> でアクセスできます。

